



令和3年4月16日発行
熊本県立湧心館高等学校

今月のテーマ「熊本地震の教訓に学ぶ」

平成23年3月11日金曜日、午後2時46分、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0、東北や北関東を中心に最大震度7を観測。その直後に福島県、宮城県、岩手県に大規模な津波が沿岸部に押し寄せ、災害関連死も含め、約2万人もの命を奪った東日本大震災が発生しました。

それから10年がたち、先月は、当時を振り返る各報道や映像等を見たり聞いたりした人も多かったと思います。また、平成28年4月14日21時26分および4月16日未明に発生した「平成29年熊本地震」から5年の時を迎えました。10年前の東北地震の時は、遠くの地域での出来事で記憶が薄かった人も、熊本地震は今も記憶に鮮明に残っていることだと思います。また、昨年、球磨川の氾濫による令和2年7月豪雨災害は、その被害の凄さが記憶にも新しいことだと思います。

昨年からのコロナ禍で、感染予防対策には多くの人が熱心に取り組み、本県でも対策が功をなしています。この様に多くの被害を受けた本県の災害対策はいかがでしょうか。最近になって、東北でも大きな余震があり、本県も余震といわれる地震が頻繁に起こり、今後大きな地震が起きることも想定されています。二度と被害を大きくしないために、まずは身近な家庭での防災対策を改めて見直してみましょ。

毎月16日を「防災教育啓発の日」としてこの通信を発行します。今年度初めての通信は、熊本地震を教訓に、今後も起こりうる様々な災害に向けての防災対策の見直しを行う機会にして欲しいと思います。

家庭における防災対策を考え備えましょう!!

- ① 家具の置き方を工夫していますか？

家具の転倒防止対策を講じておく必要があります。



- ② 食料・飲料などの備蓄は十分ですか？

食料・飲料・生活必需品など人数分用意しましょう。



- ③ 非常用持ち出しバックの準備はできていますか？

あらかじめリュックサック等に詰めて、いつでも持ち出せるようにしましょう。

- ④ 安否確認方法は決まっていますか？

日頃から確認の方法や集合場所を、事前に話し合っておきましょう。



- ⑤ 避難場所や避難経路を確認していますか？

防災マップやハザードマップで事前に確認しておきましょう。



☆一人一人の対策が、大切な人を守ることになります。

過去のぼうさい通信を見ることができます

本校のHPにアクセスしてみましょう。

HP <https://sh.higo.ed.jp/yusinkan/> ぼうさい通信 (毎月16日発行)